

令和5年度 杜の都のエコ・スクール活動報告

学校番号	71	学校名	仙台市立鶴巻小学校	校長名	前川 武則
------	----	-----	-----------	-----	-------

1 取組のタイトル, テーマ

全員で取り組む日常におけるエコ活動



2 取組の紹介

(1) 自然物の利用

- 天水桶から雨水を利用して、畑の水やりを行い節水に努めました。今年は猛暑ということもあり、とても有効に活用できました。
- 落ち葉や除草作業で出た雑草を校地内に捨てる場所を作り、堆肥として溜めています。ゴミを減らすのに活躍しています。



(2) ごみの分別

各教室や職員室では、紙の分別用ボックスを設置してリサイクルしやすい工夫をしています。

ごみも分かりやすく分別できるようにごみ箱の側に写真で捨てられる物を掲示しています。

児童は、日頃から分別への意識を高めています。



3) 校内の美化活動の推進

① 緑化活動の推進

- 全校児童で校地内の除草作業を行いました。今年は猛暑のため7月の1回の実施となりました。
- 落ち葉の季節に中学年による落ち葉の清掃作業を行いました。校地内外をきれいに保とうという意識を育てています。



② 児童会祭りでのエコ意識

児童会祭りの時には、できるだけごみを出さない店づくりを計画委員や環境委員を中心に放送やポスターで呼び掛けました。片付けの時にはガムテープ類をきちんと剥がしたダンボールが紐で束ねられた状態で集められました。片付け方を全校で統一することで、スムーズに分別ができました。

3 取組の成果 (児童の変容)

各学級に紙用リサイクルボックスを設置し、捨てられるごみの写真を貼ることで自然と分別ができるようになっていきます。リサイクルボックスから利用して工作に使うなど、リサイクルに対する意識が根付いてきていると思います。

今後も児童が、学校、家庭、地域で進んでエコ活動に取り組み、家庭や地域の皆さんとともに活動できる環境づくりを進めていきたいと思えます。

